

様式第二号の十三(第八条の十七の二関係)

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

平成29年 5月 17日

滋賀県知事 殿

提出者

住所 滋賀県甲賀市信楽町江田1074番地

氏名 住友電工ウインテック株式会社
代表取締役社長 獅子野 俊明
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0748-82-1800

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	住友電工ウインテック株式会社 信楽事業所
事業場の所在地	滋賀県甲賀市信楽町江田1074番地
計画期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	(23) 非鉄金属製造業
②事業の規模	2016年度 売上高 438億円
③従業員数	335名
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙の通り

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

廃棄物目録担当部署：国土環境部

特管産廃排出部署 (製造課他)
廃ワニス、廃酸、廃アルカリ

STS (住友電工グループ会社)
場内保管・収集運搬業者への払出担当

特管産廃の流れ

特管産廃収集運搬許可業者
特別管理産廃処理許可業者

→

→

↓

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (平成 28年度) 実績】			
	特別管理産業廃棄物の種類	燃えやすい廃油	廃酸	廃アルカリ
	排出量	175.3 t	0.18 t	0.43 t
	特別管理産業廃棄物の種類	廃PCB汚染物		
	排出量	6.69 t		
	(これまでに実施した取組) ・ 廃溶剤から溶剤回収 (燃えやすい廃油) ・ 製造ロスを低減する品質向上活動 (燃えやすい廃油)			
②計画	【目標】			
	特別管理産業廃棄物の種類	燃えやすい廃油	廃酸	廃アルカリ
	排出量	170 t	0.2 t	0.5 t
	特別管理産業廃棄物の種類			
	排出量			
	(今後実施する予定の取組) ・ 廃溶剤から溶剤回収 (燃えやすい廃油) ・ 製造ロスを低減する品質向上活動 (燃えやすい廃油) ・ 中和により特管産廃から産廃 (廃酸)			

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 燃えやすい廃油を①ケゾール系ワニス、②シンナー計ワニス、③ワニス・溶剤のついたウェス・軍手に分別している。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 上記の分別を継続。

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（平成 28年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	燃えやすい廃油	
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	35.8t	t
	(これまでに実施した取組) ・ 廃溶剤から溶剤回収		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	燃えやすい廃油	
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	40.0t	t
	(今後実施する予定の取組) ・ 廃溶剤から溶剤回収		
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（平成 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	---	
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	---	
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

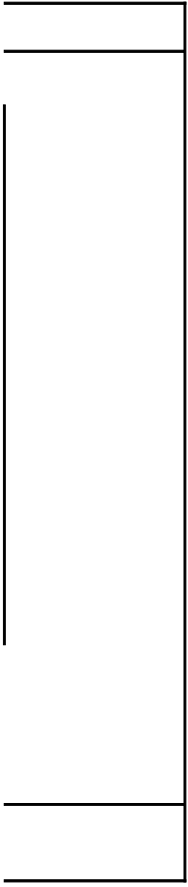
自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

①現状	【前年度（平成 年度）実績】			
	特別管理産業廃棄物の種類	---		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t		t
	(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】			
	特別管理産業廃棄物の種類	---		
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t		t
	(今後実施する予定の取組)			

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成 28年度）実績】				
	特別管理産業廃棄物の種類	燃えやすい廃油	廃酸	廃アルカリ	廃PCB汚染物
	全処理委託量	139.5t	0.18t	0.43t	6.69t
	優良認定処理業者への処理委託量	139.5t	0t	0.43t	0t
	再生利用業者への処理委託量	0t	0.18t	0t	6.69t
	認定熱回収業者への処理委託量	139.5t	0t	0.43t	0t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t
	(これまでに実施した取組)				
	・現場確認を含む業者の監査				

【目標】				
特別管理産業廃棄物の種類	燃えやすい廃油	廃酸	廃アルカリ	
全処理委託量	130 t	0.2 t	0.5 t	
優良認定処理業者への 処理委託量	130 t	0	0 t	
再生利用業者への 処理委託量	0 t	0.2 t	0 t	
認定熱回収業者への 処理委託量	130 t	0 t	0.5 t	
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	
(今後実施する予定の取組)				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 現場確認を含む業者の監査 ・ 優良認定処理業者の利用 				
②計画				
※事務処理欄				



(第6面)

備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の14第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 8 ※欄は記入しないこと。

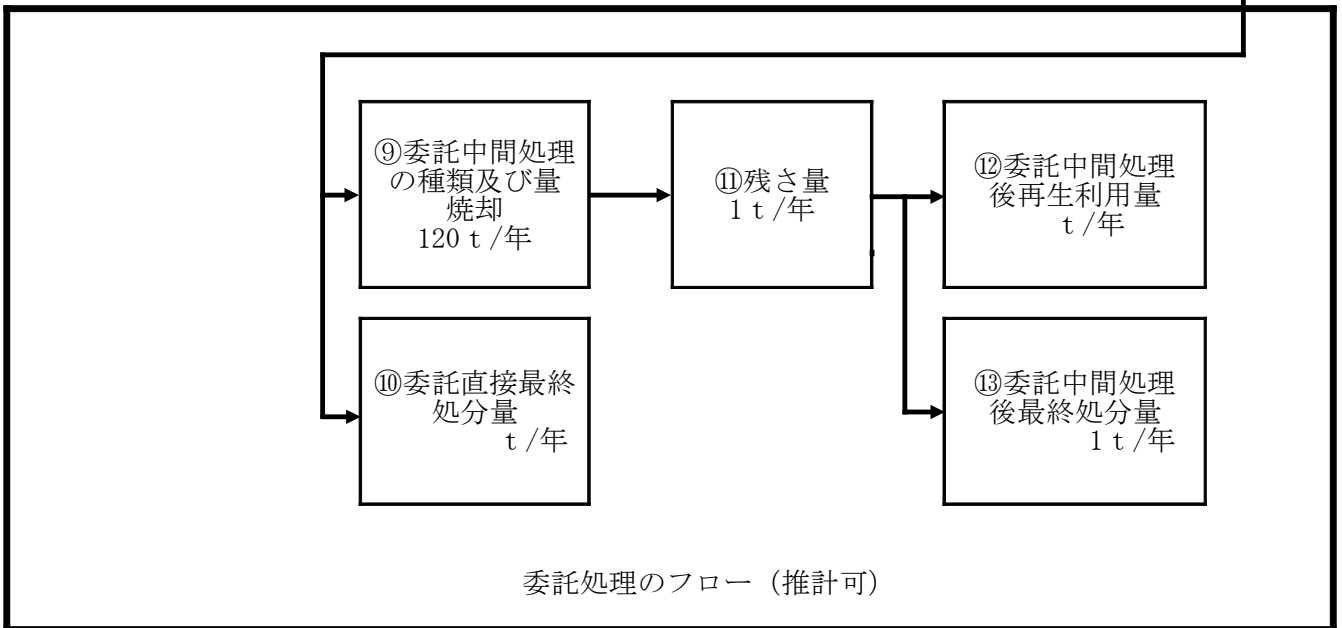
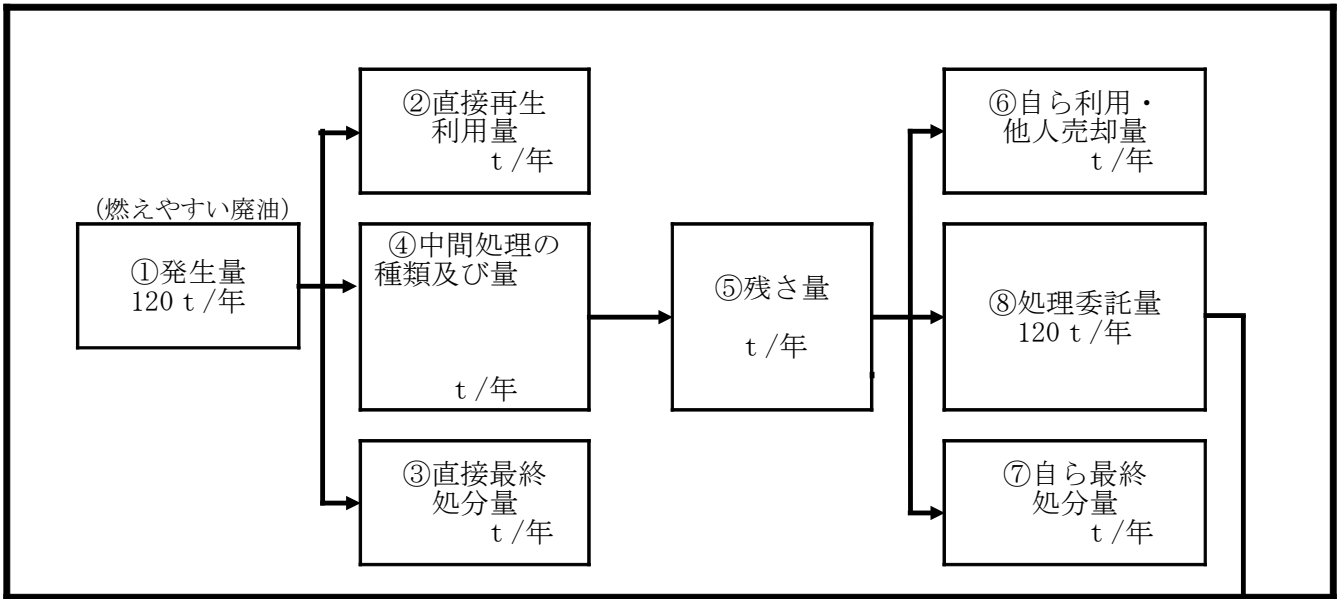
各産業廃棄物の処理の流れ（計画）・共通記入票（平成29年度）

廃棄物の種類	自社処理							委託処理後 (推計可)									
	①発生量 t/年	②直接再生 利用量 t/年	③直接最終 処分量 t/年	④中間処理の			⑤残さ量 t/年	⑥自ら利用 ・ 他人売却量 t/年	⑦自ら 最終処分量 t/年	⑧処理委託 量 t/年	⑨委託中間処理の			⑩残さ量 t/年	⑪委託直接 最終処分量 t/年	⑫委託中間 処理後 再生利用量 t/年	⑬委託中間 処理後 最終処分量 t/年
				量 t/年	種類※	熱利用の 有無					量 t/年	種類※	熱利用の 有無				
燃えやすい 廃油	120.0	0.0	0.0	0.0			0.0	0.0	0.0	120.0	120.0	焼却	有	1.0	0.0	0.0	1.0
	50.0	0.0	0.0	50.0	蒸留	無	10.0	40.0	0.0	10.0	10.0	焼却	有	0.1	0.0	0.0	0.1
廃酸	0.2	0.0	0.0	0.0			0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	焼却	有	0.0	0.0	0.0	0.0
廃アルカリ	0.5	0.0	0.0	0.0			0.0	0.0	0.0	0.5	0.5	焼却	有	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	170.7	0.0	0.0	50.0			10.0	40.0	0.0	130.7	130.7			1.1	0.0	0.0	1.1

種類※・・・廃棄物が同一種類であって、焼却・破碎等の複数種類以上の中間処理を行う（行った）場合には、それぞれを段毎に記入すること。

別紙① 特別管理産業廃棄物処理の流れ

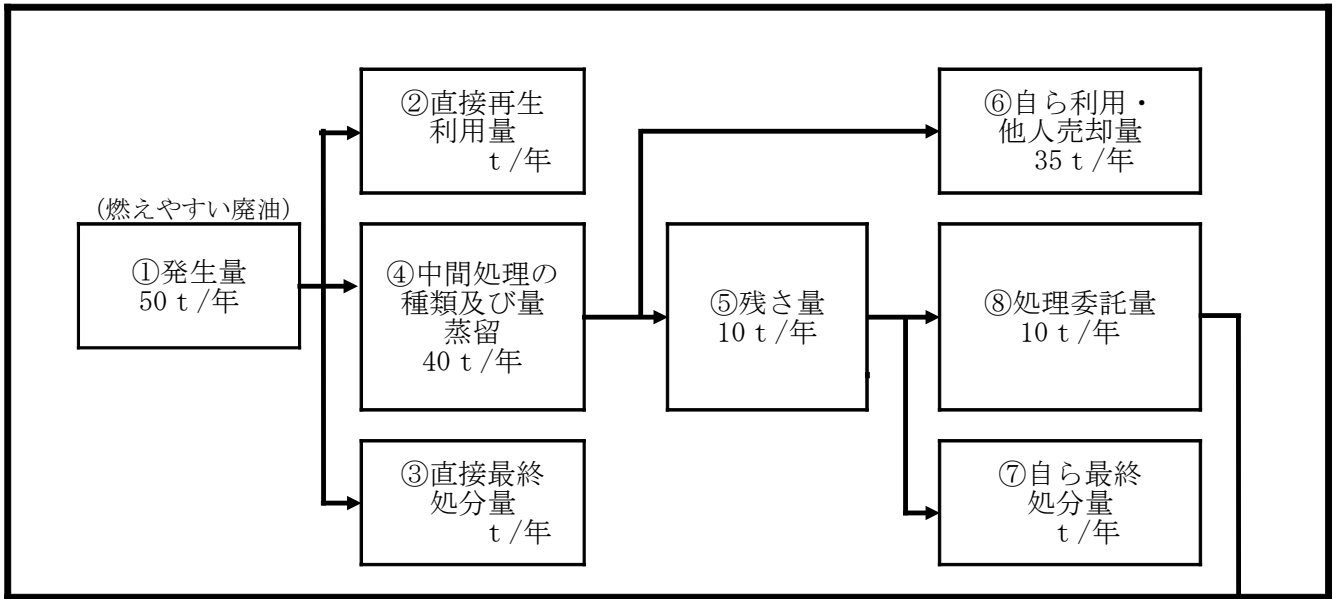
自社処理のフロー



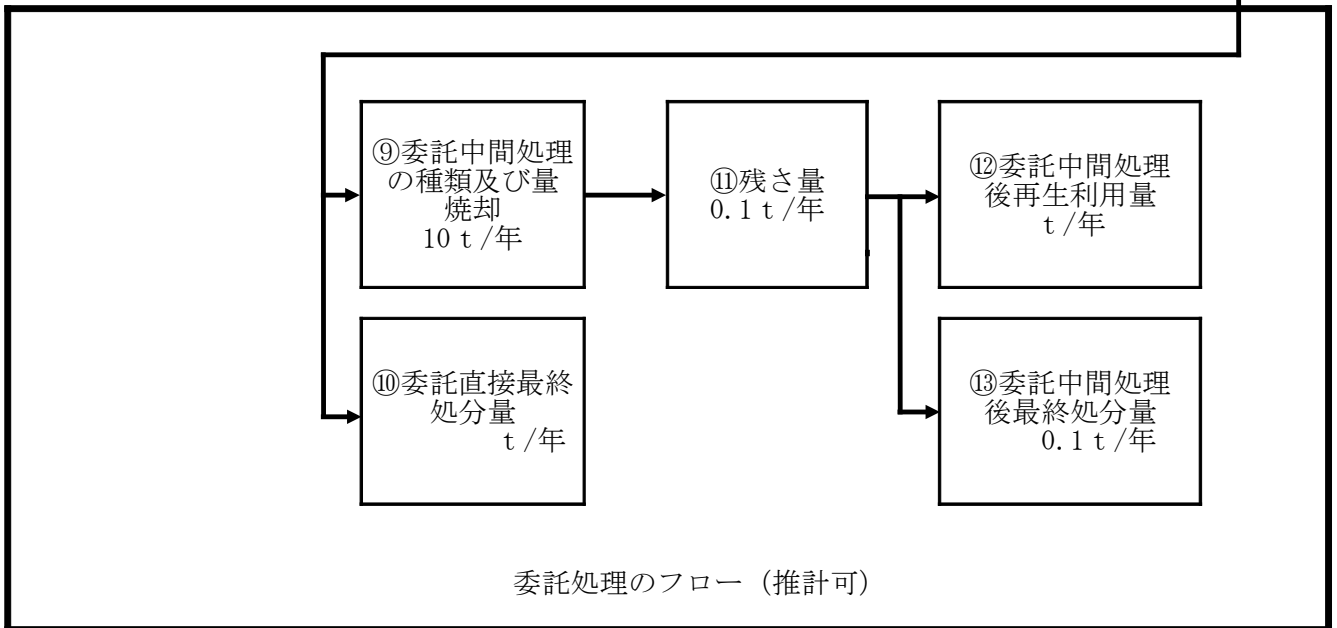
委託処理のフロー (推計可)

別紙② 特別管理産業廃棄物処理の流れ

自社処理のフロー

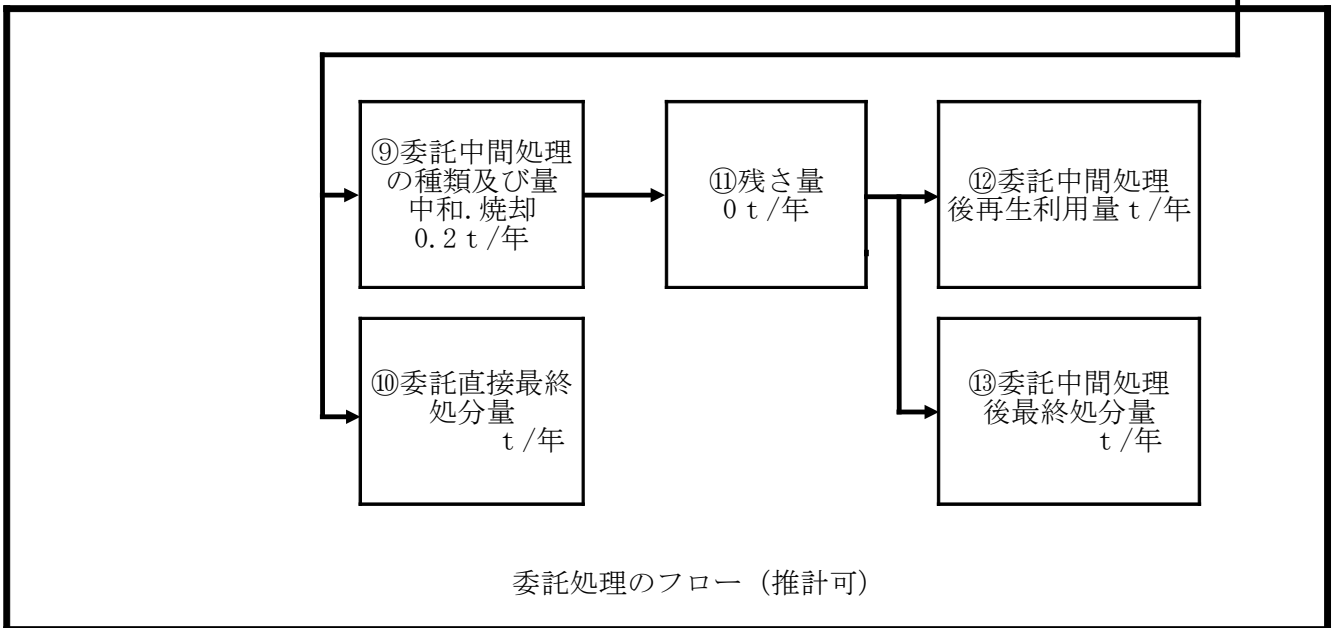
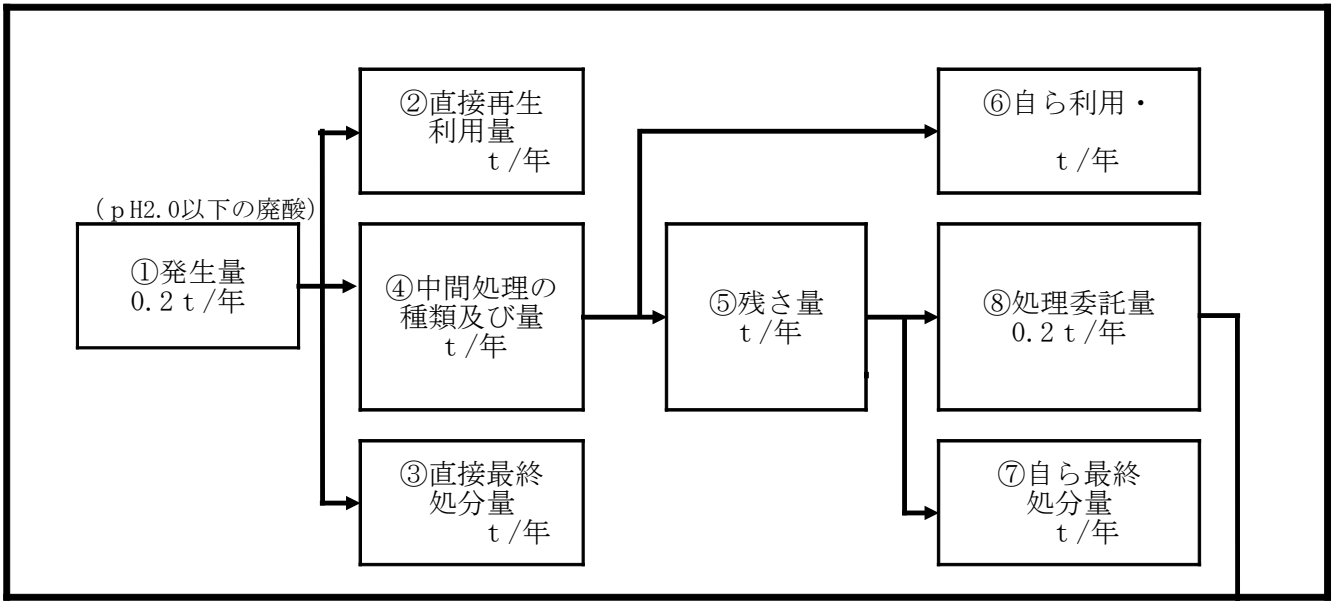


委託処理のフロー (推計可)



別紙③ 特別管理産業廃棄物処理の流れ

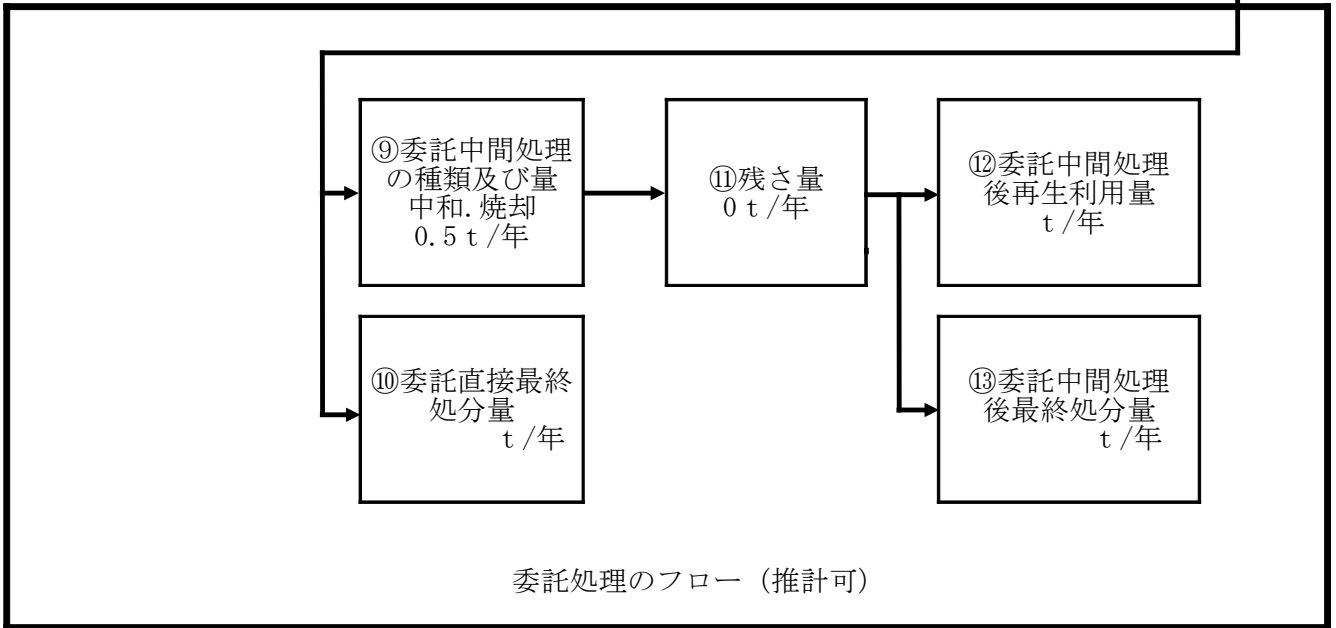
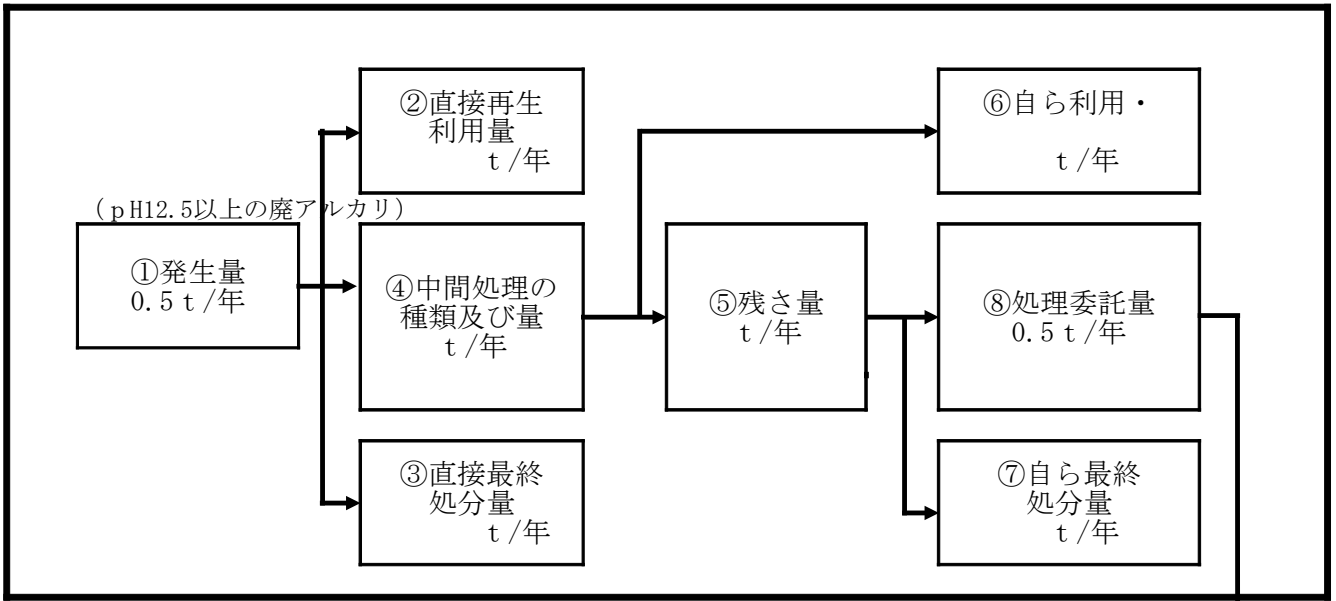
自社処理のフロー



委託処理のフロー (推計可)

別紙④ 特別管理産業廃棄物処理の流れ

自社処理のフロー



委託処理のフロー (推計可)